

2011年（平成23年）10月27日（木）東奥日報に掲載

## ⑥「ほえる原因理解して」

「うちのワンちゃん、知らない人が来るとすぐに吠えて困っているんです・・・」  
動物愛護センターに寄せられるしつけ相談で一番多いのがいわゆる「無駄吠え」の相談です。



犬は何かあると吠えるという行動をしますが、度が過ぎると近所から苦情がきたり、飼い主のストレスにもなります。

「そうですか??お宅のワンちゃんは嬉しくて吠えていますか?それとも警戒して吠えていますか?」と聞き返すと相談者の方はびっくりします。

「えっ??・・・普通にワンワンと吠えているんですけど・・・」

知らない人が来て犬が吠えるに

も二つのパターンがあります。尋ねてくる人が大好きで嬉しくて吠えている場合と知らない人が怖くて「早く出て行け!」と吠えている場合です。

飼い主が犬の気持ちを理解して、「なぜ吠えているか?」その原因をしっかりと理解しなければ、吠えるという問題行動を修正することは難しくなります。

嬉しくて吠えている場合と、怖くて吠えている場合の対処の仕方はまったく違うのですから。

これは無駄吠えだけでなく、全ての問題行動に共通していることです。飼い主さんが犬の気持ちを理解してあげることが、トレーニングの第一歩になるのですから・・・

そして大切なことは、犬が問題行動を起こした時に、飼い主が一人で悩まないことです。青森県にもたくさんのドッグトレーナーさんがいますし、動物愛護センターでもしつけの相談を受けています。

犬のトレーニング方法は様々あり、100人の飼い主に100頭の犬がいたとすれば、100通りのトレーニング方法があるとされています。飼い主が諦めなければ、自分にあったトレーニング方法が見つかるはずですよ。

飼い主が愛情を注いで飼い犬に接すれば、犬は必ず飼い主の期待に応えてくれます。犬はそういう動物です。それを信じて・・・